

03 まちなか居住子育て世代向けの新たな取組み 子育てに！ いいかも、土岐のまちなか

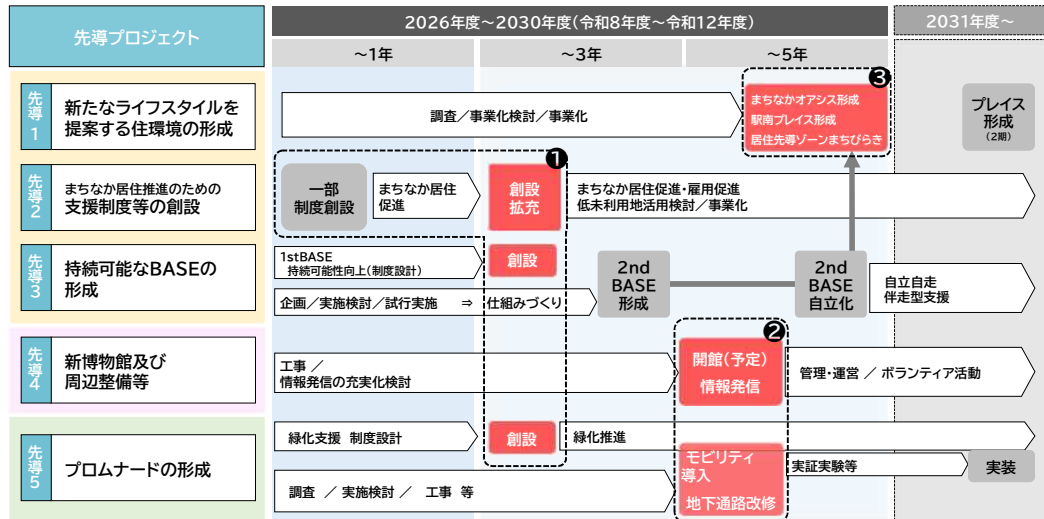
都市×自然×美濃焼文化の魅力が楽しめるまちなか居住



04 スケジュール

基本的な考え方 新博物館及び周辺の整備の波及効果 + まちなか居住を促す住環境の形成 → 新たなまちの骨格構築

- ① まちなか居住、雇用、店舗立地、市民活動の活性化を促す支援制度の創設・拡充
- ② 新博物館開館、地下通路等の歩行者空間の高質化&情報発信の充実
- ③ 新たなライフスタイルを提案する住環境形成&BASEの形成・自立化



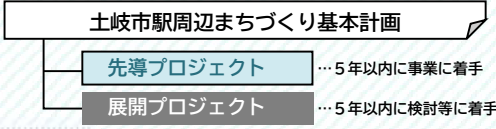
「多様な世代の笑顔があふれる、人が人を呼ぶまちなか」を目指して



土岐市駅周辺まちづくり基本計画

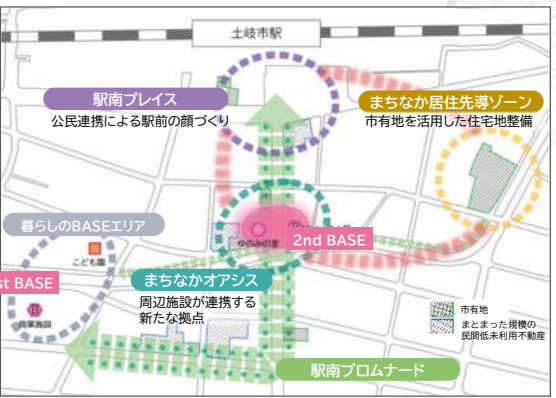
2026年3月

2026.4 - 2031.3

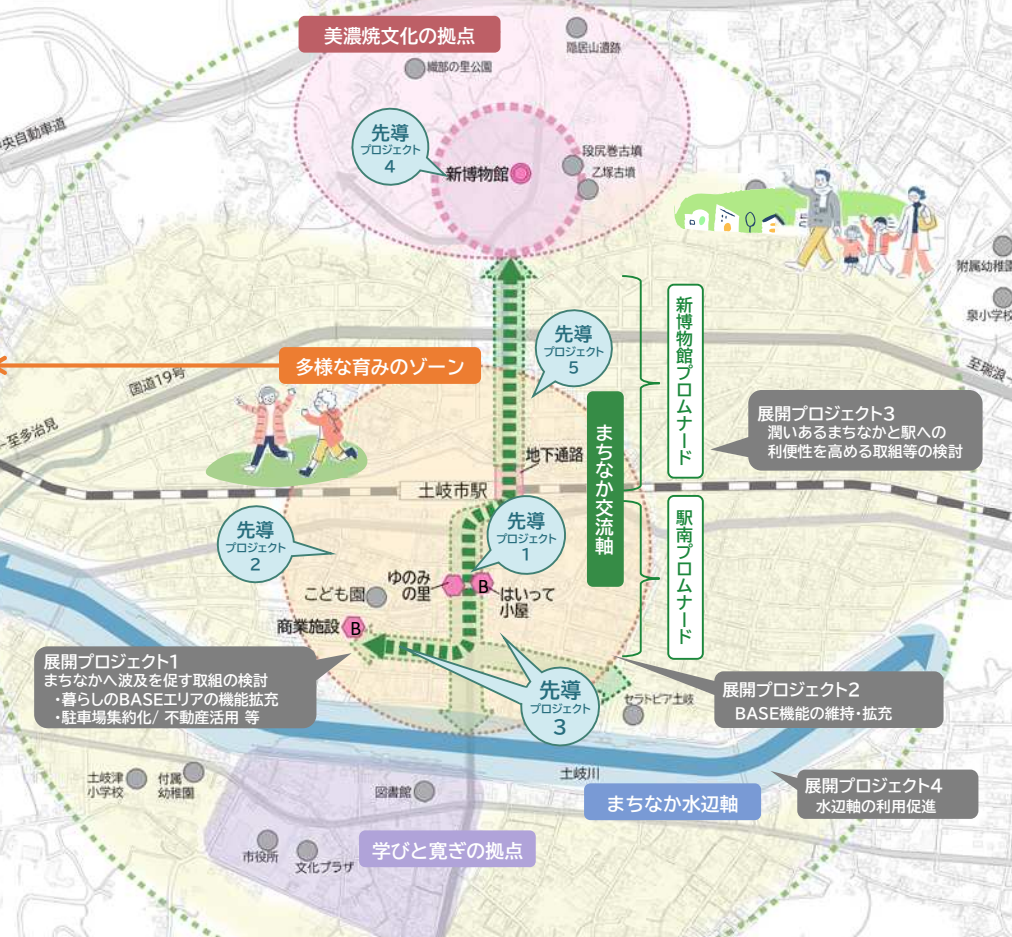


01 まちなかにおける取組み

- 先導プロジェクト1**
新たなライフスタイルを提案する住環境の形成
1. まちなかオアシスの形成
 - ・はいつて小屋等の機能充実、多様化
 - ・周辺施設が連携する新たな拠点形成
 2. 駅南(えきなん)プレイスの形成
 - ・公民連携による駅前顔づくり
 3. まちなか居住先導ゾーンの形成
 - ・市有地を活用した住宅地整備
 4. 駅南(えきなん)プロムナードの形成
- 先導プロジェクト2**
まちなか居住を促進するための支援制度等の創設・拡充
1. 土地活用ニーズの把握
 - ・低未利用地の土地活用に係るニーズの把握
 2. 支援制度の創設・拡充
 - ・移住・定住支援制度の創設(復活)
 - ・雇用促進に係る補助制度の拡充
 - ・店舗(商店)の立地促進に係る補助制度の拡充
 - ・まちなか空き家解体・居住促進補助金の創設
- 先導プロジェクト3** 持続可能なBASEの形成
1. 2nd BASEの形成
 - ・既存機能・活動を拡充した新たなBASE形成
 - 場所: はいつて小屋及びその周辺
 2. 1st BASEの持続可能性の向上
 - ・民間事業者の取組みに市が伴走、必要に応じた支援の実施
 - ・活動主体への支援



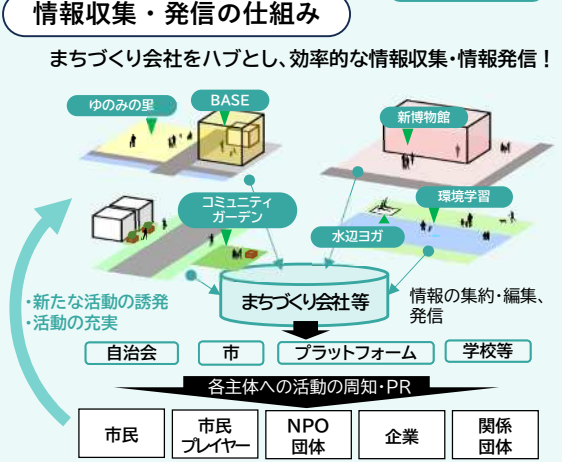
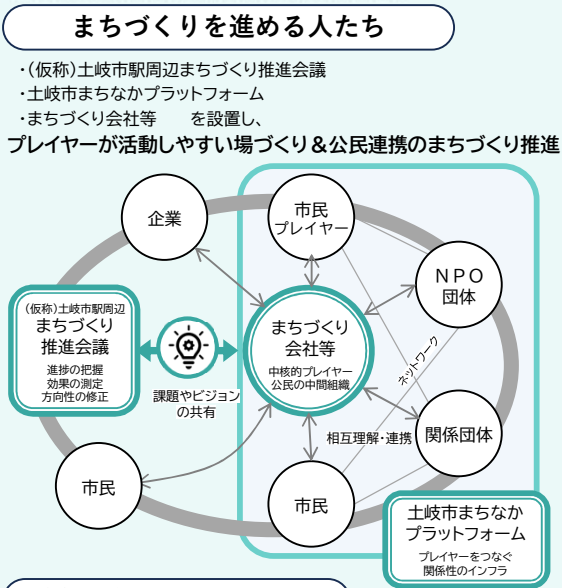
暮らしやすいまち
子育てしやすいまち
あるきたくなるまち
一人ひとりに居場所がある
みんなで作るまちなか



- 先導プロジェクト4** 新博物館及び周辺整備等
1. 「土岐と美濃焼」の「歴史と未来」をつなぐサードプレイス・ミュージアムの整備
 2. 新博物館への誘客に向けた動線検討
 - ・プロムナード沿道の民有地の緑化支援
 - ・新博物館プロムナードの高質化等検討
 - ・新博物館への交通利便性向上の検討

- 先導プロジェクト5** プロムナードの形成
1. 新博物館プロムナードの形成
 2. 駅南プロムナードの形成
 - ・歩きたくなる歩行空間へ
 - ・新たなモビリティの導入検討 等
 3. 安心して通行できる地下通路

02 計画の推進体制



マネジメント手法 PDCAマネジメントサイクルで持続的なまちづくりを実現!

